

特色ある学校づくり推進事業通信

豊松小学校
R7.2.12(水)
第5号
文責 鈴木 尚子

「特色ある学校づくり推進事業」とは、本校が特色ある教育を行っていくために、市から予算をいただいで活動している事業です。

冬の愛鳥週間 (1月9日~2月7日)

1月16日(低学年)、15日(高学年)、17日(中学年)に子どもたちは冬鳥の観察を行う「探鳥会」に出かけました。今年は高学年がお隣の滝脇小学校の高学年と探鳥会&交流会を行いました。とても寒い日でしたが、王滝湖を巡るコースでは多くの鳥に出会うことができました。

2月3日に鳥の鳴き声聞き分け検定、4日~5日に鳥の姿見分け検定を行いました。子どもたちは、生活科や総合的な学習の時間、休み時間などを使って鳥検定に向けて学習を深めました。そして、2月6日の「愛鳥ジャンボカルタ会」では、1年間の学習の成果を生かして、なかよし班対抗のカルタ取りに挑戦しました。

冬の探鳥会



滝脇小学校の高学年に
本校の愛鳥ジャンボカルタ会のやり方を説明
しました。

鳥検定

鳥の姿見分け検定は、愛鳥タワーに並べられた鳥のパネルや剥製を見て答えます。鳥の鳴き声聞き分け検定は放送を聞いて答えます。



愛鳥ジャンボカルタ会

なかよし班対抗で行われます。問題は読み札問題、鳴き声問題、ヒント問題、パネル問題で合計37問出題されます。委員会の仕事も頑張りました！

